

グループホームやまぼうしだより

令和8年8月号

盛夏の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年は例年に比べ梅雨明けも遅く、やっと夏らしさが戻ったような気がします。

8月はお盆、事業所内での夏祭りも予定しております。体調管理に気をつけながら、夏の行事を楽しみたいと思います。

お知らせ

～外出や外泊について～

お盆や夏休みに合わせて、遠方からご家族が帰省される方も多いと思います。事業所では現在、ご家族対応による外出、外泊を許可しておりますが、外出や外泊を希望される場合は食事の準備の都合もありますので、早めにご連絡ください。

また、感染症予防のため、外出時ご家族の体調の確認をさせていただきますが、事業所内での感染症流行を防ぐためですのでご理解いただきますようお願い申し上げます。

ハチ公日記第143

高齢になると、夏は熱中症のほかにも、皮膚トラブルが起きやすくなります。加齢による皮膚のバリア機能の低下と高温多湿な環境が重なることで皮膚トラブルが起きやすくなります。

夏に多い主な皮膚トラブル

- ・あせも（汗疹）：汗腺が詰まり、首や背中に赤いぶつぶつやかゆみが起きる。
- ・間擦疹（かんさつしん）：汗や皮膚の擦れにより、脇や股、太ももの裏などが赤くただれる。
- ・白癬（水虫、爪白癬）：高温多湿で足が蒸れ、真菌（かび）が繁殖しやすくなる。
- ・皮膚欠乏性湿疹、乾燥：エアコンの影響や入浴後の水分蒸発で、一見湿気っているようでも肌内部が乾燥してかゆみを引き起こす。

予防と日常のケア方法

- ・こまめな汗拭き：汗をかいたら放置せず、やわらかい綿やガーゼのタオルで優しく拭き取る。
- ・適切な保湿：夏でもエアコンや入浴で乾燥するため、刺激の少ない保湿剤を塗ってバリア機能を保つ。
- ・通気性の確保：吸湿性の良い衣類を選び、皮膚が重なる部分の湿気を避ける。



7月誕生者



おめでとうございます！！



地域へドライブ第2弾

住み慣れた地域へのドライブで近くの神社に行き、お参りしてきました。



ホームでの様子

